

生活科の実践

八雲町

生活科

1年

同じ公園だからこそ気づきが深まる！

こうえんだいすき たんけんたい

<http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>
この指導案は、上記のHPよりダウンロードすることができます

単元の概要 と 単元構成

この単元は、公園探検を通して、友達、自然、地域の方とかかわっていきます。夏から始まり、秋冬、それぞれの季節に探検することで同じ公園でも発見するものや遊びに変化が現れてきます。四季の変化がはっきりしている北海道。同じ場所で探検を繰り返すことで気づきを深められるようにしました。

学習活動の流れ（17 時間）

学校探検の経験を生かし、探検の場を外に広げます。公園整備の方から秋の情報をいただきました。

秋探し中心の活動となりました。落ち葉や枯れ枝なども集め、秋工作を作りました。

雪がつもった公園は、すぐには遊びにならず、いろいろ見て回る姿が見られました。

探検をふり振り返り「雪がなくなったらまた行きたいね。」「1年生と一緒に行きたい。」という声が出ました。

お外探検に行こう！（3）

- ・もっと探検したいな
- ・公園に行こう！

秋の公園たんけんたい（6）

- ・秋の公園に行こう！
- ・見つけた秋で作ってみよう

雪がふったよ（6）

- ・冬の公園に行こう！
- ・雪や氷で遊ぼう

2年生になったら（2）

- ・また公園に行けるかな？
- ・新しい1年生と行きたいね

四季の変化がはっきりしている
北海道の良さを生かした単元です。
同じ場所で探検を繰り返すことで、
季節の変化などの気づきを深めら
れるように設定されています。



観察してみたい

教材・活動の Point!

1. 四季で変化する公園。同じ公園だからこそ気付く！

初夏、学校探検を終えた子どもたちは、学校の外にも
様々な興味を持っています。通学路の途中にある大きな
公園。『あそこでみんなで遊びたいな』が活動の出発で
す。思いきり遊ぶことから始まり、繰り返し行くことで
少しずつ発見が生まれます。

2. 公園での出会い、その後の出会い

地域の公園ですから、1年生より小さい子
が遊んでいたり、お年寄りが散歩を楽しんで
いたりします。「ぼくらのほかにも公園を好
きな人がたくさんいるね。」人と出会う事が
できるのも地域の公園のいいところです。公
園を手入れしている方との出会いの時には、
秋にどんぐりがとれることを教えてもらい、
新たな探検の目的ができました。

